

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(県北地方振興局)											
1	新規	教育・文化	飯坂町歴史のふるさと振興事業	飯坂町史跡保存会	ソフト	698	460	豊かな歴史を有する飯坂町において、歴史年表を作成・配布を行った。また、年表を活用した学習会等を開催し、町民の歴史への意識を高めた。 ①飯坂町歴史年表の作成 ②市民講習会「年表で読む飯坂の歴史」の開催(5回)	R4.4.1~R5.2.28	福島市	
2	新規	教育・文化	古関裕而のまち・音楽の祭典	音楽による福島まち造り実行委員会	ソフト	4,822	3,200	福島名誉市民である古関裕而の作品を現代風に編曲し、地域の方々に発信したことで、自らが住む地域の伝統・郷土音楽の再発見を促す事業を実施した。 ①古関裕而が作曲した校歌の編曲 ②ふくしまチェンバー・オーケストラを起用した演奏会(2月12日 参加者:777名)	R4.4.1~R5.3.31	福島市	
3	新規	教育・文化	アートでつなごう3.11をこえて福島展	3.11福島展実行委員会	ソフト	5,266	3,000	震災と原発事故を受けた地域の人びとが一堂に会し、未来に向かっての希望や新たな福島復興への願いなどをアートとして発表し、地域の復興と地域活性化に繋がった。 ①展覧会の開催(11月3日~11月23日 参加者:2,170名) ②展覧会場でのパフォーマンス	R4.4.1~R5.1.26	福島市	
4	新規	教育・文化	Goodジョブ! ~持続可能な保原町の為に~	保原町商工会青年部	ソフト	628	418	地元企業職業体験を通し、地元の企業を知ってもらい、その魅力を発信した。また、地元飲食店魅力発信と親子の絆を醸成したことで、思い出の味、思い出の場所を心に刻み、地元を愛する心が育まれた事業を実施した。 ①地元企業職業体験(7月23日 参加者:32名) ②地元飲食店魅力発信 ③Youtubeでのライブ配信	R4.4.1~R4.12.28	伊達市	
5	新規	環境・景観	もとみやSDGs+ゼロカーボンプロジェクト~もっさい~	もっさいプロジェクト	ソフト	3,521	2,230	SDGsの関心が薄い地域にSDGs・ゼロカーボンについて認識をしてもらうために、地域の人びとや企業などを交えた、SDGsとゼロカーボンに係る啓蒙活動を実施し、地域全体の意識向上に繋がった。 ①イベント会場周辺のゴミ拾い(11月12日) ②SDGs+ゼロカーボン啓蒙活動~もっさい~開催(11月13日 参加者:3,000名) ③SDGs出前講座開催(12月5日)	R4.4.1~R5.2.10	本宮市	
6	新規	情報発信	二本松PRプロジェクト 「カム・カム・ママ・ママ」	二本松PR実行委員会	ソフト	7,499	4,999	二本松市における動画プロモーションは発信チャンネルが細分化されており、発信力が低くなってしまっているため、新たな動画のポータルサイトを開設し、顧客の視聴ルートを整え、動画の発信力向上に繋がった。 ①情報発信セミナー(セミナー2回、動画上映セミナー1回) ②二本松動画ポータルサイト制作運営(平均再生回数:平均1,600回再生) ③魅力発信動画制作(12本制作) ④体験イベント実施(3月4日 参加者:300名)	R4.4.1~R5.3.31	二本松市	

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
7	新規	教育・文化	震災伝承プロジェクト	震災伝承プロジェクト実行委員会	ソフト	2,246	1,480	教育現場において、震災の記憶を伝えていくことは大切だが、震災を経験していない子どもたちは増えていた。そのため、被災体験に基づいて描かれた絵本を活用した取組を実施し、子ども達に震災について関心を持たせ、その教訓を後世に伝えることができる人づくりを実施した。 ①震災伝承特別事業の開催(6月3日:桜の聖母小、6月13日:南向台小、6月24日:佐倉小、7月11日:福大付属小) ②震災伝承プロジェクトイベントの開催(12月10日 参加者:30名)	R4.4.1~R5.3.31	福島市	
8	継続3	観光振興	「歴まちサンボ(景観診断)」	桑折町商工会	ソフト	7,300	4,866	移住・定住の促進のため、交流人口・関係人口の増加を目指し、桑折町の資源(歴史、食、文化等)の魅力を発信した。 ①シンポジウム、西山城ツアーの開催(7月2日シンポジウム 参加者:88名、7月3日西山城ツアー 参加者59名) ②ふくしまバーガーサミット(10月30日 参加者:延べ4,000名) ③スタンプラリーの開催及び桑折町魅力度アンケート調査の実施(10月30日~1月15日、参加者:262名 アンケート回答者:179名) ④「桑折町の作法」実現に向けた行政宛て提案書の作成	R4.4.1~R5.3.31	桑折町	
9	継続3	観光振興	福島駅前通り・パセオ通り歩行者天国活用事業	ふくしま情熱通り実行委員会	ソフト	8,342	3,350	福島駅前通りとパセオ通りを交通規制できる体制を整え、イベント等による利活用を促し、商店街の振興及び中心市街地の活性化に繋げた。 ①「えきまえ満天バル」(商店街飲食店のテイクアウト等)の開催(12回) ②「歩行者天国」の開催(14回) ③「軽音天国2022」及び「えきまえ蚤の市」の開催(各1回) ④市民公募イベントの実施(13回)	R4.4.1~R5.3.31	福島市	
10	継続3	観光振興	復興もとみや「スマイル・リライト」事業~笑顔の距離 みんなを笑顔でつなぐ~	もとみや商店街協同組合	ソフト	7,115	4,000	復興PRと商店街の振興のため、台風19号の被害を受けた「みずいろ公園」を中心とした活気あふれる本宮をPRする事業を実施した。 ①「みずいろ公園」及び「ふれあい橋」のイルミネーションの装飾(10月15日~1月10日 参加者:200名) ②点灯式イベントの実施(10月15日) ③太鼓フェスの実施(11月5日) ④クリスマスイベント(12月24日) ⑤SNSを活用した情報発信	R4.5.1~R5.2.28	本宮市	
11	継続3	観光振興	古閑裕而のまちおもてなし事業	福島市ロケツウリズム推進会議	ソフト	10,151	5,000	「朝ドラ効果」で増加した観光客の満足度向上と福島市における観光のリピーター創出及び交流・関係人口拡大のため、古閑裕而関連イベントと連動した事業を実施し、街なかの回遊性を高めた。 ①古閑裕而記念館エリアにおける再現ドラマセット及び季節ごとの観光資源の展示(年間入館者:19,500名) ②「古閑裕而メロディーバス」運行等と連動した回遊性の向上	R4.4.1~R5.2.28	福島市	
累計			(県北地方振興局)	11件		57,588	33,003				